

第28回総会について

(20)

同窓会の事務局次長として同窓会を支えて来られた原田敏美氏（80回）が実行委員の一員成ればこそ、名目だけと、実行委員長を引き受け準備を始めた矢先、原田氏は急遽転勤のため離京、水先案内人を欠いたままの船出、目前が真っ暗になる思いでした。一から十まで手探りの状態、何の知恵も沸かず右往左往、総会のテーマ「ハメをはずそう」は自身の言い訳のために決めたかに錯覚する始末、各々担当実行委員の努力が結実、またご多忙の中、昨年度幹事の佐藤成生氏、菅徹氏のご助力ご指導をも仰ぎ、開会まで酔う酔う漕ぎ着く事が出来ました。

さて、「ハメをはずす」には何と云つても「旨い酒」が一番?、今年も地元の蔵元各社のご協力を頂き、ご自慢の銘酒を取り揃えました。杯をかわし、グラスを傾け、つまる話を酒の肴に、各社ご自慢の銘酒をご堪能下さい。二度会、三次会への呼び酒（ミズ）に成ればと願っております。

協賛廣告主各位、地元の蔵元各社、ご寄稿下さいました方々、ご助力頂きました先輩諸兄、皆様に紙面をお借りし、心より御礼申しあげます。

（地主記）

編集後記
紙面の都合上、ほんの一部しか掲載できなかつた佐藤春生氏の教育用資料は、私広告に携わる者にとって興味深いものであつた。私が挑戦したところ60%前後の正答率、とても校正マンにはなれない。文章のプロである、わが社のコピーライターに試したところ正答率80%位、さすがプロというべきか……。日本語は難しい。

それはさておき、今回の会報は多数の寄稿をいただきボリュームも20ページに膨れ上がつた。なかなか読み応えのある内容になつていて、ご寄稿をいただいた方々に感謝。

羽目を外すということは、あらゆることではあるまいか。羽目を外す人間がいるから人類は進化する（と勝手に自己弁護しているのだが……）。

（太田記）



題字は初代会長 故田倉八郎氏筆

第28号

発行 東京鶴翔同窓会
〒101-0047 東京都千代田区内神田
2-16-9
発行人 地主忠夫 (70回)
編集人 太田良弘 (70回)

事務局 莊内銀行
東京支店内
TEL. 03-3256-8911

宣伝物の企画から印刷まで
株式会社日本商業宣伝社
〒101-0047 千代田区内神田1-11-10
コハラビル4F
TEL. 03-3292-7411(大代表)
佐藤成生 (59回)

第28回総会テーマ
「ハメをはずそう!」

会員の皆様益々ご健勝のことと存じます。

政治不信、政治の閉塞感、政治改革が声高に叫ばれ昨年ようやく政治改革案が出されました。年末に於ける評価は骨抜きだ、落第点だと厳しいものだつたようです。その上つぶれるはずがないと思われた銀行、証券の倒産やら、官僚の腐敗なども報せられ遂に金融不安が叫ばれ改革元年は不安のなかで終わつたと云われました。

そして平成十年の年明けの新聞紙上では日本は重苦しい年明けになつたという記事が心に残つて居ります。

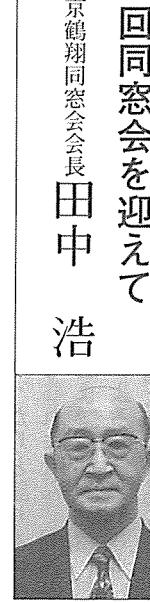
昭和二十年の敗戦時に次ぐ三番目の大変革の時代と云われ優れた政治指導者の出現を待望する声が聞こえて参ります。昨年の文春に我等が同窓藤沢周平氏（昭和二十一年卒）の「漆の実のみの國」が連載され上杉鷹山公の米沢藩の藩政改革の姿がより多くの読者の目にふれたことと思います。

連載が了り暫くして或ジャーナリストは「この文章の米沢藩を日本に置き換へばそのままわが国の現在の姿を

長、教頭両先生には原稿依頼を遠慮してしまいました。両先生ごめんなさい。羽目を外したと言えば、バブル崩壊後の日本自体も相当に外しつばなしではなかつたのか、アカウンタビリティーのない政治経済（金融、株式市場）、その他諸々、グローバルスタンダードをもち得なかつたここ十数年来の付けが、先行きを茨の道にしてゆく。

（板垣記）

東京鶴翔同窓会会長 田中 浩



昭和二十年の敗戦時に次ぐ三番目の大変革の時代と云われ優れた政治指導者の出現を待望する声が聞こえて参ります。昨年の文春に我等が同窓藤沢周平氏（昭和二十一年卒）の「漆の実のみの國」が連載され上杉鷹山公の米沢藩の藩政改革の姿がより多くの読者の目にふれたことと思います。

連載が了り暫くして或ジャーナリストは「この文章の米沢藩を日本に置き換へばそのままわが国の現在の姿を

あること、南州神社があること、又昨年夏には酒井さんご一家と共に西郷さんのお墓と庄内藩士のお墓に詣でたことなど色々興味深いことを書いて居られました。南州神社のあることは大変恥かしながら存じませんでしたので急速に郷里の者に確かめましたところ浜田から湯の浜へ向かう途中にあり浜中の辺りのようで、何れ帰郷の折に是非詣でたいと思って居ります。

最近偶々全信協発行の冊子を頂き武藏野女子大学大河内先生の投稿文を目に致しました。庄内と薩摩の浅からぬ縁については既に承知して居りましたが、鹿児島の西郷さんの旧宅跡に「徳の交わり」と題する西郷隆盛と、庄内藩老舗実秀の対面する大きな座像の

あること、南州神社があること、又昨年夏には酒井さんご一家と共に西郷さんのお墓と庄内藩士のお墓に詣でたことなど色々興味深いことを書いて居られました。南州神社のあることは大変恥かしながら存じませんでしたので急速に郷里の者に確かめましたところ浜田から湯の浜へ向かう途中にあり浜中の辺りのようで、何れ帰郷の折に是非詣でたいと思って居ります。

余り明るい話の無い今日此頃ですが、唯一の明るい話は去二月に行われた長野オリンピックに於ける日本選手の大活躍だったと思ひます。そして素晴らしい成績をあげてメダルに輝いた多くの選手のインタビューでの感激の言葉は夫々親への感謝、郷里の人々への感謝、日本の後援者への感謝が異口同音に述べられ、このような若者が健在な限り我が国の将来も大丈夫だなという感動に暫し打たれました。最近少年による犯罪の多発の傾向をうけて家庭の誤解の問題、学校教育の見直し、早急に対応を考えるべしと求められて居りますがオリンピックの間

第28回 東京鶴翔同窓会のご案内

■日時：平成10年6月20日（土）

14:00～16:00（受付開始13:20）

■場所：日本海運俱楽部二階大広間

千代田区平河町2-6-4 海運ビル

電話 03 (3264) 1825

地下鉄（有楽町線、半蔵門線）永田町駅1分

（銀座線、丸の内線）赤坂見附駅5分

■会費：7,000円（他に年会費1,000円以上）

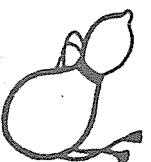
■出欠の返事

出欠の返事は5月30日までに同封のハガキにてお願いします。



祝 第28回 東京鶴翔同窓会

郷土料理



おばこ

大内 瞳（酒田市出身）

東京都中央区銀座1-4-10
大内ビル（実業之日本並び）

電話 03-3561-6466

みちのくの旬の味

山 さんさい

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-3

電話 03-3357-3031 FAX 03-3358-7944

手打そばと炭焼き

OHMATSUYA
大松屋

中央区銀座6-5-8 エルドールビル

電話 03-3571-7053

会長 佐藤勇三
(昭14・47回)

田村町店 二丁目大村ビル
新橋店 上一ビル地下
銀座店 和光裏
日本橋店 ツムラビル地下
喫茶モン ツムラビル2F

電話 03580-0826
03580-6693
03367-3355-7
033275-2486
033275-1697

スナック 佐渡

岡田 陸（旧姓加藤）69回卒

千葉県柏市豊四季678 TEL. 0471(75)0007 0471(73)8001

味ひとめぼれ 白山だだちや豆

収穫時期 8月下旬から約10日間位あと
は冷凍で旬の味をそのままに、なつか
しい鶴岡の味と香りをお届け致します。

〒997-0815 鶴岡市外島明神川原212

鶴岡飲料（株）通販部 TEL 0235-22-1955

FAX 0235-22-2365

専務取締役 青柳 和仁（77回卒）

鶴翔同窓会の盛大なるご開催、誠におめでとうござい
ます。

東京というとアメリカ合衆国の多民族国家の態
様を思い出します。アメリカ合衆国のこと、「民
族のルツボ」という表現がありましたが、最近は
「民族のサラダボーラー」というのが流行っています。
そうです。最近はこの10万都市鶴岡でも所謂外人
が何となく目立つ様になつております。

世界で一・二位とされる大東京における最近の
内外民族サラダ化は凄じいものと思います。東京
鶴翔の仲間は将にこの状況の中でそれ何十年
かを過ごしてこられた訳でございましょう。

話は飛びますが、中国人・韓国人は語学(特に
英語)の才能があり、日本人はどうもその素質が
落ちるという評論をよく耳にする昨今です。はた
してそうであろうか。最近、鶴岡でバングラディ
ッシュからの山形大学への留学生と語る機会があ
りました。一般論として、英語国民でない人の英
語は我々にとって比較的聞きやすいものです。こ
のバングラディッシュの青年は日本語もある程度
上手でした。そこで、「貴方がたは英語が上手で
すね。日本人はどうも英語が苦手ですよ。」と言
つたら、「我々は英語を身につけなければ生きてい
けないのです。」と答えました。英語習得の緊迫
したニーズがあるということです。つまり将にハ
ングリー精神により身につくという話です。

日本民族はそのルーツは別として、繩文・弥
生・大和時代からよく言われる様に单一民族でき
た訳です。従つて、あんまりクドクド語彙を使わ
ないわゆる「ハラ語」でお互いのコミュニケー
ションが成立する面があります。このあたりに日
本人の英語(外国語)習得に環境面で弱い点があ
るのではないかと思うます。

庄内弁で自然体にゆつたりと語りあえる仲間の
世界が鶴翔会なのかもしれません。個人のことでは
恐縮ですが、私は今日まで京都・仙台・鶴岡・東
京・名古屋とジブシーよろしくまわり歩いてきま
したので、こと日本語についてのヒアリングは、
この経験が生きています。初めての人にお会いし
てちょっとした単語のアクセント、言いまわしの
イントネーションでこの方は西筋(関西方面)の
方か、上野駅発(東北方面)の方がある程度わか
るので。私はこれをドメス・バイリンガルと称
しています。

東京は日本全国から人々が集まっています。そ
して最近はこれが更にグローバル化、且つボーダ
ーレス化していることだと思います。この首都圏社
会でいろいろな風雪に耐えておられる皆様に敬意
を表したいと思います。

大先輩各位のお集まりで私などは昭和26年新制
高卒の若手(?)でございますが、我が58期生の
東京の会は冬には「寒鮭汁会」、夏には「だだち
や豆の会」と、ふるさとを思うパーティーを続け
ております。東京鶴翔同窓会のますますのご隆盛
を祈念いたします。

(鶴翔同窓会副会長富田利信氏が、昨年末急逝
されました。謹んでご冥福をお祈りします。後任
には石黒慶一氏(第67回)にご就任いただきまし
た。)

鶴翔同窓会のメイン・イベントとして東京鶴翔
同窓会の盛大なるご開催、誠におめでとうござい
ます。

東京というとアメリカ合衆国の多民族国家の態
様を思い出します。アメリカ合衆国のこと、「民
族のルツボ」という表現がありましたが、最近は
「民族のサラダボーラー」というのが流行っています。
そうです。最近はこの10万都市鶴岡でも所謂外人
が何となく目立つ様になつております。

世界で一・二位とされる大東京における最近の
内外民族サラダ化は凄じいものと思います。東京
鶴翔の仲間は将にこの状況の中でそれ何十年
かを過ごしてこられた訳でございましょう。

話は飛びますが、中国人・韓国人は語学(特に
英語)の才能があり、日本人はどうもその素質が
落ちるという評論をよく耳にする昨今です。はた
してそうであろうか。最近、鶴岡でバングラディ
ッシュからの山形大学への留学生と語る機会があ
りました。一般論として、英語国民でない人の英
語は我々にとって比較的聞きやすいものです。こ
のバングラディッシュの青年は日本語もある程度
上手でした。そこで、「貴方がたは英語が上手で
すね。日本人はどうも英語が苦手ですよ。」と言
つたら、「我々は英語を身につけなければ生きてい
けないのです。」と答えました。英語習得の緊迫
したニーズがあるということです。つまり将にハ
ングリー精神により身につくという話です。

日本民族はそのルーツは別として、繩文・弥
生・大和時代からよく言われる様に单一民族でき
た訳です。従つて、あんまりクドクド語彙を使わ
ないわゆる「ハラ語」でお互いのコミュニケー
ションが成立する面があります。このあたりに日
本人の英語(外国語)習得に環境面で弱い点があ
るのではないかと思うます。

庄内弁で自然体にゆつたりと語りあえる仲間の
世界が鶴翔会なのかもしれません。個人のことでは
恐縮ですが、私は今日まで京都・仙台・鶴岡・東
京・名古屋とジブシーよろしくまわり歩いてきま
したので、こと日本語についてのヒアリングは、
この経験が生きています。初めての人にお会いし
てちょっとした単語のアクセント、言いまわしの
イントネーションでこの方は西筋(関西方面)の
方か、上野駅発(東北方面)の方がある程度わか
るので。私はこれをドメス・バイリンガルと称
しています。

東京は日本全国から人々が集まっています。そ
して最近はこれが更にグローバル化、且つボーダ
ーレス化していることだと思います。この首都圏社
会でいろいろな風雪に耐えておられる皆様に敬意
を表したいと思います。

大先輩各位のお集まりで私などは昭和26年新制
高卒の若手(?)でございますが、我が58期生の
東京の会は冬には「寒鮭汁会」、夏には「だだち
や豆の会」と、ふるさとを思うパーティーを続け
ております。東京鶴翔同窓会のますますのご隆盛
を祈念いたします。

(鶴翔同窓会副会長富田利信氏が、昨年末急逝
されました。謹んでご冥福をお祈りします。後任
には石黒慶一氏(第67回)にご就任いただきまし
た。)

東京鶴翔同窓会雑感

はめ【羽目】(中略)【破目】とも書く。(中略)
ーを外す(「はめ」は「馬銜(はみ)」の意とも言
う)興に乗つて度をす。 広辞苑より

頂き、感激した事を想い出します。
もう一つの楽しみは恩師との再会です。斎藤求

先生、来賓として御出席なさられた小松佳雄先生
(第70回卒)

地主 忠夫 (第70回卒)

第二十八回総会のテーマ「ハメをはずそう」、少
し過激な言葉となりましたが、「棒を外す」「垣根
を取り除く」と言った気持ちを込め、言葉自身が
持つ真の意味とは異なるかも知れませんが、イン
パクトの有る表現をと、この言葉を選みました。
東京鶴翔同窓会との出会いは昭和四九年(若干
二九才の若僧でした)上野の東天紅で開かれた第
四回総会です。七十回卒の年度幹事を仰せ付かり
同期の仲間四、五人と説いて合意出席したのが最初
です。父、姉兄が同窓でそれが幸いし、面識の有
る大先輩がおられたり、声をかけて下さる兄と同
期の六三回卒の先輩がおられたりと、同期の者だ
けで孤立するハメは避けられました。終宴となり
仲間と共に帰り支度をしているとき、「二次会の
予定は?」と声をかけて下さったのが渡部洋さん
井上史雄さんともうお一方、六八回卒の方々でし
た。誘われるままに一緒に帰りました。会長を囲み、総
会では味わえない身近な話題に花が咲きました。
この折も六八、七一年卒の年次の方と一緒だつ
たと想います。後日、酒井会長より写真をお送り
くださいました。会長を囲み、総
会では味わえない身近な話題に花が咲きました。
ひよんな事から鶴岡本部の酒井忠明前会長をお
説いて銀座の「大松屋」にて!、こんなハプニ
ング含みの第二次会もありました。会長を囲み、総
会では味わえない身近な話題に花が咲きました。
この折も六八、七一年卒の年次の方と一緒だつ
たと想います。後日、酒井会長より写真をお送り

ずいわゆる「ハラ語」でお互いのコミュニケー
ションが成立する面があります。このあたりに日
本人の英語(外国語)習得に環境面で弱い点があ
るのではないかと思うます。

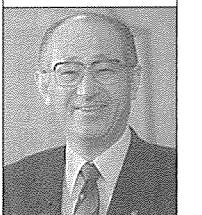
庄内弁で自然体にゆつたりと語りあえる仲間の
世界が鶴翔会なのかもしれません。個人のことでは
恐縮ですが、私は今日まで京都・仙台・鶴岡・東
京・名古屋とジブシーよろしくまわり歩いてきま
したので、こと日本語についてのヒアリングは、
この経験が生きています。初めての人にお会いし
てちょっとした単語のアクセント、言いまわしの
イントネーションでこの方は西筋(関西方面)の
方か、上野駅発(東北方面)の方がある程度わか
るので。私はこれをドメス・バイリンガルと称
しています。

東京は日本全国から人々が集まっています。そ
して最近はこれが更にグローバル化、且つボーダ
ーレス化していることだと思います。この首都圏社
会でいろいろな風雪に耐えておられる皆様に敬意
を表したいと思います。

大先輩各位のお集まりで私などは昭和26年新制
高卒の若手(?)でございますが、我が58期生の
東京の会は冬には「寒鮭汁会」、夏には「だだち
や豆の会」と、ふるさとを思うパーティーを続け
ております。東京鶴翔同窓会のますますのご隆盛
を祈念いたします。

(鶴翔同窓会副会長富田利信氏が、昨年末急逝
されました。謹んでご冥福をお祈りします。後任
には石黒慶一氏(第67回)にご就任いただきまし
た。)

第28回東京鶴翔同窓会開催に寄せて



東京鶴翔同窓会会長
笹原信一郎

祝 第28回 東京鶴翔同窓会

庄内地方の歴史と民俗をたずねて

致道博物館

鶴岡市家中新町10-18 TEL 0235-22-1199

松ヶ岡開墾記念館

東田川郡羽黒町松ヶ岡 TEL 0235-62-3985

山形県
善 寶 寺

住職 斎藤信義(昭12卒)

TEL 鶴岡(0235)33-3303(代表)

月山・羽黒山・湯殿山
出羽三山神社

宮司 阿部良春(45回卒)

山形県東田川郡羽黒町手向7
電話 0235(62)2355(代)
FAX 0235(62)2352

仏事のご相談は 曹洞宗・常泉寺

觀音堂 大宮市笹丸49
048-687-4181

山主 富樫宏道(昭27卒)

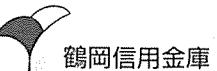
富樫志津子(昭29卒)

0120-706-333(24時間受付)

祝 第28回 東京鶴翔同窓会

Face to Face

ずっと変わらぬ風景のように、
いつまでもあなたのそばに「つるしん」です。



鶴岡信用金庫

人・夢
情報
つなぎます
ご一緒に咲かせたい未来があります。
まごころを大切に——
莊内銀行

地球にやさしく、
お客様に親切
ふれあい咲かせて
殖産銀行

AON
応援します。
皆様のふるさとづくり、
しあわせづくり。
まるい くらしの中に
山形しあわせ銀行
〒990-8611 山形市旅籠町3-2-3
電話 023-631-0001(大代表)

ジャカルタで味わう故郷の酒

小林 啓一（第70回卒）

「えつ、ほんとうですか」思わず聞き返したが、とにかく店の人間に聞いてみることにした。ジャカルタで「大山」が飲めるというのである。

今から3年ほど前、ジャカルタに赴任して間もない頃、同期のK君が出張で訪ねて来てくれ、一緒に日本食レストランで食事をしたときのことだ。彼は、ジャカルタの旧飛行場跡地の再開発を行うプロジェクトの、日本側の会社に役員として出向していて、時々来ていました。前年の秋に、久しぶりで出席した同期会で初めて知り合った間柄である。

果せるかな「大山」の冷酒が出てきた。口のなかに、芳ばしい香りと幸せな気分が拡がった。お蔵で話が弾み、とても楽しい一時を過ごすことができた。以来、日本酒を飲むときは、まず「大山」があるか確かめる。一流ホテルにも、そして庶民的値段の寿司屋にも、かなりの割合で置いてある。メニューに名前をみつけるとやはりうれしくなる。最近は以前より拡がってきたような印象を受ける。この間は、「大山」を飲みながらハタハタの煮つけを食べた。ちょっと贅沢な酒だった。急いで者わたしは、おいしい酒を探して歩くことはなく、東京や大阪の店で故郷の酒を飲んだ記憶はありません。異国での地で、ここまで市場を開拓し普及させるまでには、大変な苦労があったに違いないが、わたしにとつてはどちらに違いないが、わたしにとつてはど

てもありがたいことで、藤沢周平や柏戸の他にもう一つ故郷についてのネタが増えることになった。

この3月、3年あまり暮らしたジャカルタから事務所を閉めて帰つてきました。リストラの一環というやつだ。丁度経済危機と重なり「こういう時だからしかたないよ」「いいタイミングだよ」となぐさめてくれたが、引き継ぐ相手がないのはやはり寂しい。インドネシアは今大変な時期にある。人びとは、これから暮らし、仕事について皆強い不安を感じている。タクシーの運転手からビジネスマンまで、政府に対する不満をハッキリ言うようになった。相手が日本人だからということもあるかもしないが、半年前までは考えられなかつたことだ。「失業者が増え、低所得者層では子供が1日3食だが親は1食というところも多くなつてある」今国民は皆必死になつて我慢をしている。これに政府がキチンと応えなかつたら大変なことになる」日本にとつても他人事とは言つていられない。貿易、投資、ODA援助、銀行融資、全て日本がインドネシアにとつて一番の相手国なのだ。

率直に話し、応えてくれた人たちの顔が浮かぶ。我が家で飲む酒の味は、まだ、どこかぼろ苦い。

読み書き算盤人の道

後藤 広喜（第70回卒）

酒鬼薔薇事件、中学生によるナイフ殺傷事件等の少年による犯罪ニュースに接する度に胸が痛む。子供達に、一体なにが起こっているのだろうか？『少年ジャンプ』という少年漫画雑誌の編集を仕事にしていただけに、尚更気が重くなる。

『ジャンプ』の読者アンケートによると、子供達の悩みごとの大半は、「学校の成績、将来の進路、スポーツが上手くなりたいという運動能力について」だった。成績の良し悪しと運動能力の有る無しで悩む読者の心の底に、私達はもっと勉強ができるようになりたい、もっとスポーツが上手くなりたいという向上心、決してあきらめない前向きな姿勢を読みとつていた。だからこそ「友情・努力・勝利」という編集方針のもと、前向きに生きる少年像を描いてきた。そこに子供達は共感していると確信していた。普段志向を持つうとする心が壊れ破壊されているのか？目標が定められず自暴自棄になつているのだろうか？

高校進学率百分近いといつても、高校まで行つて勉強したくない人だつているだろう。実際、実生活ではそこそこの「読み書き算盤」ができれば十分

もありがたいことで、藤沢周平や柏戸の他にもう一つ故郷についてのネタが増えることになった。

この3月、3年あまり暮らしたジャカルタから事務所を閉めて帰つてきました。リストラの一環というやつだ。丁度経済危機と重なり「こういう時だからしかたないよ」「いいタイミングだよ」となぐさめてくれたが、引き継ぐ相手がないのはやはり寂しい。インドネシアは今大変な時期にある。人びとは、これから暮らし、仕事について皆強い不安を感じている。タクシーの運転手からビジネスマンまで、政府に対する不満をハッキリ言うようになった。相手が日本人だからということもあるかもしないが、半年前までは考えられなかつたことだ。「失業者が増え、低所得者層では子供が1日3食だが親は1食というところも多くなつてある」今国民は皆必死になつて我慢をしている。これに政府がキチンと応えなかつたら大変なことになる」日本にとつても他人事とは言つていられない。貿易、投資、ODA援助、銀行融資、全て日本がインドネシアにとつて一番の相手国なのだ。

率直に話し、応えてくれた人たちの顔が浮かぶ。我が家で飲む酒の味は、まだ、どこかぼろ苦い。

祝 第28回 東京鶴翔同窓会

かけがえのない水
英知と技術でリサイクル

東北環境開発株式会社

取締役社長 木村 有為
専務取締役 泉川 智子
本社/鶴岡市字下清水字打越2-1 〒(0235)24-3110(代)

CIN 総合建設コンサルタント 設計業・施工管理業・建設業・不動産業
誠実・信用 これがわが社のモットーです
(社)全国宅地取引業保証協会会員
東京都不動産協同組合員
鶴岡市内・仲介物件多数有

アイ・エヌ・シー技術開発株式会社
代表取締役 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-38-1-402
野沢 良治 電話(03)3983-3136(代) FAX(03)3985-0016

=土木建築用仮設材レンタル・販売=

〈営業品目〉敷設板・たて込み簡易土留・ローリングタワー・ビーム

カクヨウケンリ株式会社

代表取締役 水口 武二 (66回卒)

本社 〒142-0064 東京都品川区旗の台2-7-10
TEL 03(5498)0722・FAX 03(5498)0671
鶴岡営業所 〒997-0011 鶴岡市宝田3-20-94
TEL 0235(25)5891・FAX 0235(25)5892

創造新時代 **TURKEN**

鶴岡建設株式会社

本社・山形県鶴岡市泉町5番41号 〒997-0033
Tel: 0235-22-4511(代) Fax: 0235-24-3240

水門・橋梁 **ヨーク** 設計製作
株式興和製作所

〒997-0034 鶴岡市本町三丁目6番33号 TEL (0235)22-6363(代)
FAX (0235)22-6365

祝 第28回 東京鶴翔同窓会

四月二〇日新装
オトラン! 山形県湯野浜温泉

山形県湯野浜温泉
かめや

孟宗と梅林の里 湯田川温泉
日観連 たみや旅館

代表取締役社長 今野 悅郎 (66回)
常務取締役 今野 瞳子 (71回 旧姓 沢井)
〒997-0752 鶴岡市大字湯田川乙5 TEL (0235)35-3111(代)
FAX (0235)35-3116

日本旅館 鶴岡ホテル
ひといち通り 〒997-0034 鶴岡市本町二丁目1-18
TEL 0235-22-1135

孟宗と神楽の里 山頭火の宿
素適な庭園風呂 旬の味覚自慢

政 府登録 国際観光旅館 ホテルみやご
代表取締役 宮田五郎左エ門(54回卒)
〒997-0752 鶴岡市湯田川温泉
TEL 0235-35-2666 FAX 0235-35-3710

朝明けは紫に映え、夕日には黄金に輝き、そのすそを日本海にひたす出羽富士鳥海山を想い起して!!
湯野浜温泉 竹屋ホテル
佐藤 擅 (47回卒)
〒997-1201 鶴岡市湯野浜1-9-25
TEL 0235(75)2031 FAX 0235(75)2040

郷に入りては郷に従えとは良く言つたもの、今でこそ台湾駐在時代の懐かしい思い出となつてゐるが、当時は業者との会食と言えば死んだ氣にならなければ、とても臨めなかつた。

台湾式の乾杯は、会食での挨拶であり、潤滑油であり、男氣の証明であり、業者との取り引き（圧倒的に無理難題をお願いする立場だが）を円滑に進めるために欠く事の出来ない習慣である。相手が女性社長の場合は特に大変である。女性社長の一杯に対する返礼は三杯である。初対面の場合はお互いに様子見であるが、駐在が四年、五年となるとお互いに気心が知れてきて、ますます乾杯が過激になる傾向に有る。その中で、年に一度の各業者のトップを集めての協力会は地獄である。10卓近いテーブルを回り、乾杯しながら、会場の雰囲気を盛り上げて行かなければならぬ。もちろんお客様がお帰りになるまで酔いつぶれる訳には行かない。しかも積極的に乾杯をしていかなければならぬ。その結果は見え見えである。お客様がお帰りの後、前後不覚でバタンキュウとなる。

結果が見えているだけに、協力会の前に、関係者一同決死の出陣式を行い、死ぬまで飲むぞと鼓舞し合うのである。

郷に入りては郷に従え

「二十cm位しか出ない。ヨタヨタトボトボ
「涙さしぐみ帰り来ぬ」状態で、やつと
朝日鉱泉にたどり着いた時には、ハモメ
郷に入りては郷に従え

くお願いします。

「羽目をはずしたこと」で何か言葉をということなのですが、振返つて見ると私の人生は羽目をはずしてはづかりだつたようです。まず私は戦争の真最中の一九四四年の生まれです。このころは産めよ増やせよと子供を造つた時代です。これは国家の政策で、多く子供を造ると天皇の表彰があつたそうです。しかしくら何でも自分の子供を、戦争にやるために造るなんて、羽目をはずさなければ出来ないことでしょう。結果、親は食糧もなく、苦労しなければならない羽目になつたのでしよう。(これは羽目をはずして言つてのことなので今はなき両親も許してくれるだろうと勝手に思つているのだが)さて、次は高校に入つてからです。私は高校に入つたらいい友達をたくさんつくつて、楽しく過そうと考えていた。そしたら高校というところは単位というものがあり、これを取らないと義務教育ではないのだから、落第

「羽目」板張の形、下見のようにより重ねて
にせず平に張つたもの。「羽目をはずす」
はめは「馬銜」の意ともいう。興に乗じて
度を過すこと。（広辞苑より）

これが比べれば、社内での会食は形だけの乾杯で済ませられる。しかし油断は禁物である。みんな何とか乾杯しようと待ち構えているのである。これは結婚式の披露宴でも同じである。自制に自制を重ね、何とかお開きまで自分のベースを持ち堪える事が出来、ほっとしてうつかり一人と乾杯した瞬間、われもわれもと乾杯の嵐に巻き込まれ、ダウンした苦い経験が有る。

この習慣は、中国本土にも色濃く残っている。(こちらが本家か?) 中国と言えば、相手は役人である。田舎へ行けばいくほど真っ昼間から平気で乾杯をする。広大な中国では、やはり北の寒い方が強い酒を出す。南部ではビルが幅を利かせているが、北部では白酒という強い酒が良く出る。口当たりが良く、相手を酔わすには都合の良い酒である。しかし、香港では日本と同様マイペースで飲める。マイペースと乾杯どちらが良いかは分からぬ。その土地の習慣は、無条件で受け入れるのみと悟りを開いている。面白い習慣が有るところに工場を作りたいもんだ。人生は楽しむために有る。

芳賀

ザもはざれてしまいそうになつて

うということになつて、羽目をはずして、羽球(バドミントン)ばかりやつしていた。結果は、どうやら卒業はできたものの、見事、大学受験に失敗して就職する羽目になつた。五年間勤めをした。そして母校に聴講生としてお世話になりたいと願い出て受け入れていただいた。これはうれしかつたです。もう一度大学受験に挑戦する決心をした。そして母校に聴講生としてお話をいたいたし一人じゃないと思つた。一年間勉強して何とかやつと合格しかし親が金は出せないと言う。それで自分で働きながら大学に通う羽目にになった。新聞配達、土方、魚の切身の搬送、と働いた。さて、大学での専攻は芝居、芝居が面白いか面白くないか問題になる。私は羽目をはずすことを見た。職業にしようとしたのである。大学を卒業して劇団に入つたが喰えない。大学時代の延長である。今は個人タクシーをやりながらの「羽目はずし」ということになつている。羽目ははずしたから入れなくちゃね。こんな羽目をはずした文章を書いた私はどういう羽目に陥るのだろう、まだはずす羽目はあるのだろうか、なんて板垣さんからお手紙をいただいて考えています。私のようなものにこんな機会を与えて下さ

と、柏谷(化)、中村昭太郎(数)、石川(池野(数)、水口(理)、斎藤進(数)、岡(国)、菅原恵子(事)の諸先生、松田(静子(国)御夫妻、大場・高橋の用務人、名前を忘れた大工さん、そして二歳の私が写っている。大鳥湖まで道が暑くて辛かつたこと、大鳥小屋が半口くて小さかつたこと、対岸に高い山が半聳えていたこと、帰りのトラックに乗つている途中雨に降られビショぬれになつたことなど思い出す。

鶴岡に戻り赤谷先生に山の報告をしたところ、対岸の山は以東岳といい、その向こうには色とりいろの花々が咲き乱れていると教えられた。お若い時登つたことがあるらしい。

以来三十年、私の中で以東岳のお花畠は美しく光り輝き、いつか、「山のあなた」を眺めてみたいものだと思い続けていた。

そして昨夏、山岳部の朝日連邦縦走の計画を耳にした時から、この機を逃しては以東岳の向こうを見る日は永遠に来ないだらうと思い、周囲の迷惑をかえりみ

現在勤務している都立九段高校の部の夏合宿にくつついて、朝日連載走（三泊四日）をしたのは、昨年のことである。

ラストも自筆だという。そのエネルギーと庄内弁に対する深い愛情には驚かされる。実はこの本は私の兄が書いたものだ。

私は子供の頃、父や祖父によく昔話を聞いたものだ。圍炉裏端やこたつ、寝る前の布団の中で何度も何度もせがんでは聞いた。私の頭の中には、いまでもその何十という昔話が方言のまま残っている。

実家が寺ということもあって、祖父は村の集まりで昔話をしていたし、父は小学校の校長をしていて朝礼などで生徒全員に昔話を聞かせていた。兄も小学校の先生をしていたのだが、兄に教わったという私の友人の話によると、授業中によく昔話をしてくれたという。

「鴨一ほか語集」は、私の心をあやしく揺り動かした。ああ、この話も、この話も覚えているという懐かしさと同時に、今の自分がるのは、子供の頃こうした昔話を耳にタコができるほど聞かされたからではないか。祖父も、父も、兄も、無意識だとしても、後世に何かを残そうとした。それに引き替え私は、こんな素晴しい昔話を知つていながら、自分の子供にさえ話したことがなかつた。地方文化を跡絶え差す張本人になろうとしている。

それ以来私は、「何かをしなければ」という焦りとプレッシャーにさいなまれ

す、無謀にも特別参加を申し込んだのである。

現在勤務している都立九段高校の部の夏合宿にくつついて、朝日連邦走（三泊四日）をしたのは、昨年八月である。

初めて大鳥湖まで行つたのは、ちょうど三十年前。私が鶴岡南高校の新米になつたばかりの夏のことであつた。ピア色になつた写真をみて、柏谷（化）、中村昭太郎（数）、石川（池野）（数）、水口（理）、斎藤進（数）、岡（国）、菅原恵子（事）の諸先生、松田一静子（国）御夫妻、大場・高橋の用務人、名前を忘れた大工さん、そして二歳の私が写つてゐる。大鳥湖まで道が暑くて辛かつたこと、大鳥小屋（カオロ）で小さかつたこと、対岸に高い山が聳えていたこと、帰りのトラックに乗つている途中雨に降られビショぬれになつたことなど思い出す。

鶴岡に戻り、赤谷先生に山の報告をしたところ、対岸の山は以東岳といい、その向こうには色とりいろの花々が咲き乱れでいると教えた。お若い時登つたことがあるらしい。

以来三十年、私の中で以東岳のお花畠は美しく光り輝き、いつか、「山のあなた」を眺めてみたいものだと思い続けていた。そして昨夏、山岳部の朝日連邦縦走の計画を耳にした時から、この機を逃しては以東岳の向こうを見る日は永遠に来ないだらうと思い、周囲の迷惑をかえりみ

50年の間に、庄内弁は忘れられようとしている。牛や馬は当然いない、茅葺きの屋根も見当たらなくなつた。子供の頃馴れ親しんだ農具やくらしの道具など、私自身、すでに名前を忘れているものが多い。

大好きな月山は観光とレジャーの名の下にあわれな姿をさらし、子供の頃、魚をとつた小川は農業の機械化の前にあつさりと消え去る。その農業でさえ、もう後継者がいない状況である。

「無駄なもの」「不合理なもの」として、地方文化は忘れ去られ、消えていくのだろう。あと半世紀。いや、二十年後、庄内はどうなるのだろうか。

いま、私の頭の中に一つの構想が出来上がりつつある。それはインターネットである。庄内に限らず、日本の地方の伝承や昔話、方言、風俗、芸能などを収集し、ネット上に「地方文化資料館」を作れる、という構想だ。金も力もない私にできる精一杯の見栄である。

まず、庄内から始めよう。

www.tacco.jp/shonai/

氣力はあるものの腰から下がまるでダメ。意地と見栄で足を前に出すのだが、
久しぶりに田舎に帰り庄内弁で話して
いたら、親戚の子供たちに言葉が分から
続けた。

京から来た生徒達と鶴岡
十一名。泡瀧ダムから十
間、五十二歳の私は二十
氣だった。大鳥小屋はな
名前を変え、大きく立派
（八月七日曇のち雨）五時
じの標高差八一〇mの直
が、覺悟していたことな
勞を崩さずにつみホッペ
れていた以東岳までは
続々、マツムシ草、キリン
サユリ。花にみとれて遅
たが、体力氣力ともに充
過ぎたあたりから雨が
入り始と、洞穴小屋に到着した時には全員
員ぬれネズミになっていた。（八月八日晴
風雨）傘が毀れ、ザックカバーがふつ飛
び、眺望もきかず、ただ黙々と歩き続は
て六時間。それでも楽しかった。風雨が続
強くテントが張れなため大朝日小屋は
大混雑で、頭と足を交互に置いて六時間
就寝。灯が消えると真暗闇。外は嵐。（八
月九日雨のち快晴）濃いガスの中を大朝日
日岳山頂へ。山頂では校歌を合唱。雲の
間から瞬間にに景色があらわれる。どん
どん霧が晴れ、小朝日岳に着いた頃は大
快晴。月山・藏王・飯豊・磐梯山など見渡
す限り山、山、山。感激だった。

羽目をはずしたこと

菅原司(第70回卒)

ハメをはずしかけた

和子（第70回卒）

昭和38年南校卒業後上京し、早くも36年目になりました。振り返ってみると毎日を平々凡々過ごしてきた中で唯一思い出深いのが、“スポーツ少年団”との関わりです。

現在19才の長男が埼玉県上尾市に引つ越して4年目小学3年の時“野球チームに入りたい”と申込んできました。当時近くの団地野球チームに所属していましたが、これを機会に親子でスポーツ少年団にお世話になることを決心し、長男の入団と同時に指導者として入団しました。以来長男卒団後今も継続し12年目に至ります。伝統あるチームとは違い新設のチームで幸い指導者にも恵まれ、多くの仲間を得ることが出来ました。

最近“ズボ少”にも問題点が多くあります。私達が育った鶴岡の生活環境は地域との関わりがありました。路地裏の頑固親父や世話を好きな母さんなど、自分の子供同様に近所の子供達の様を厳しくしてくれたものです。しかし、現在では核家族化が進み地域との関わりを持ちたがらない環境になっています。又少子化傾向が進み、両親特に母親のわが子への思いが強いあまり、“自分の子供さえよかつたら”というエゴが強すぎるように感じます。さらに運動するに大切な筋力が我々の子供の頃とは比較出来ないほど低下してしまいます。日常生活において大家族で育ち、家事の手伝いで汗を流した我々年代と

違ひ、何不自由なく恵まれた環境に育つている子供達の一面が見えます。

今スボーツ少年団の共通の問題点は少子化による団員不足です。一時サッカーブームにより多数の運動能力のある団員はサッカーにいったことがありますが今日は全体的に深刻な事態を招いています。上尾市においても、合同チームをつくり、何とかやりくりしているところも多くなりました。私の所属している“三井ス.ボーツ少年団”は歴史の浅い団なので、团開設当时から危機感を持って積極的な団員募集や、子供達が喜んで活動出来ることへの議論を行ってきた為に理想の団運営を行なっています。つまり父兄の積極的な口コミにより創設以来40名以上の団員をキープ出来てると共に、スボーツチームにありがちな競技指向をやめ、団を通じ、スボーツ以外において課外学習を積極的に取り入れています。団行事として、夏の合宿、音楽鑑賞、身体の不自由な人の講演（97年は目の不自由な人でした）、校庭近くのゴミ拾い、座禅会、絵画鑑賞、スキーレンジ等々その時々のテーマを考え、多くの体験をしてもらう企画を検討しています。更に子育てにおいて今後は若い父兄を対象にしたセミナーも考えています。今地域において、低年令の非行が大変問題になっています。“家庭だ、学校だ、地域だ”とお互いに責任のなすり合いをやつても犠牲になるのは子供達

「心の癒し」

中村 浩（第70回卒）

私は、H氏が好きです。当時彼の家の自分の城には、エルビスプレスリーのアルバムが部屋いっぱいに溢れており、カンピーと素敵な彼女の話が聞けたことです。

そのH氏でさえ、大変気にしている先生がいらっしゃいました。その先生の名前は、佐藤三郎先生です。ところで、私は南校へ入って、先生の指名で保健委員会に所属した以外、クラブはいくつかに入りましたが、折り合いが悪く、あまりアクティブに活動することは、ありませんでした。化學の柏谷先生にも進められましたが、つまる所、家業に関連する薬学へ進みました。中学までは、南校に、自分も進学するんだ、というベクトルを感じていましたが、先述通り、方向はあまり意に則していないとい難く、流れの中で進学を決めてしました。自分自身の将来の目標がない中で、南校時代の思い出は、ほとんどありませんが、ある日、体育の時間に皆と、キャランドの隣に目がけて、投げたその石が、道を抉んだ会社の事務所の窓ガラスを割つたらしいのです。しばらく

すると、佐藤三郎先生が、体育の授業の場に出てこられて、「ガラスを割ったと思うやつは誰だ」という事になりました。私は反射的に手を挙げていました。小石を投げていたのは何人かいましたが、「私の投げたものだと思いまます」と言いましたと、先生は、「すぐ制服に着がえなさい」と言われ、私は制服と帽子姿で、正門へ行きましたが、「これから一人でガラスを割しゃいました」と言いました。正門を出てお堀の側の道を歩いていると、運悪く、学校の行事か何か、北校の生徒の行列とすれ違いました。こちらは、死にかかった羊みたいな様子で、先生の影のように歩いて、ともかく、どう謝ったかは憶えておりませんが、その場は收まりました。それまで黙っていた先生が「入間、過ちはつきものだ。学校にいる私は親がわりだ。何かあつたらいつでも相談に来い。今日はいい勉強になりました」とおっしゃられ、あとは、また無言で学校へ戻りました。その時の先生は、大きくそして暖かく感じました。私の南校時代の思い出として、今も時々思い出します。

祝 第28回 東京鶴翔同窓会

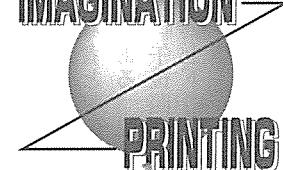
株式会社 アイピーエス

代表取締役 小花吉彦（64回卒）
〒151-0064 東京都渋谷区上原3-25-9
TEL 03-3469-8211 FAX 03-3469-6361



祝 第28回 東京鶴翔同窓会
第60回卒業生一同
(昭和28年卒業)

IMAGINATION → PRINTING



記念誌、自分史などの編集から発刊まで、お引き受け致します。ご連絡お待ちしております。
庄内米のほんもの

祝 第28回 東京鶴翔同窓会
第70回生に告ぐ!
(昭和38年・3月卒業)
卒業35周年記念同窓会を東京にて開催。
1998年10月中旬の土・日曜日、虎ノ門バストラルにて(1泊、詳細は後日)
「時間を気にせず、語り明かそう!」

鶴岡印刷株式会社
〒997-0028 鶴岡市山王町14-24
TEL 0235-22-3080(代)
FAX 0235-24-8698

鶴岡印刷株式会社酒田印刷
〒998-0859 酒田市大町6-16 大森ビル1F
TEL 0234-22-4833(代)
FAX 0234-22-4834



株式会社 メガシイアンドビィ
代表取締役 佐々木峻(73回)
顧問税理士 西方照哉(73回)
東京都千代田区一番町15
一番町二丁目3-5階 〒102-0082
電話 03(327)6821 FAX 03(327)6822

祝 第28回 東京鶴翔同窓会



世界中から良いものを
シージニアグループ スーパーマーケット

(株) 主婦の店 鶴岡店

取締役社長 大川 一郎(59回卒)
本部・鶴岡市大字小淀川字村東175-1 TEL 0235(22)2683
福島の際のお買物は地元のスーパーマーケット主婦の店でぜひどうぞ。

鶴岡商工会議所
会頭 笹原信一郎

◆郷土の特産品は 鶴岡市物産館

◆ご注文、お問い合わせは

フリーダイヤル 0120-247716へ

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町11-63 電話・FAX(共通) 0235-24-7716

首都圏24ヶ所 有名ホテル会館等の写真室担当

株式会社 五十嵐写真店

取締役社長 尾形修三 (52回)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3 富士ビル
TEL 03-3211-1548 FAX 03-3201-5354

スキースクール 蔵王スキー場に開校して29年目
社団法人 日本職業スキー教師協会 公認校
(有)ZAO フライツアイト シーシューレ

〒228-0802 相模原市上鶴間841-5
TEL 0427-45-6699

校長 土岐良次 (52回卒)
(ドイツスキー教師連盟名譽教師)

関東から庄内に帰るときは、たいてい「国境の長いトンネル」を抜けて、新潟に入り、日本海海岸を北上するコースだが、ついぞ越後湯沢に降り立つことがなかつた。クルマで通り過ぎることも何度かあったが、それも文字通りの通過で終わっていた。ただ、その折り、川端康成が『雪国』を書いた有名な高半ホテルが高台に見えて、泊まることがあれば、そこにしてみたいと思いつけていた。

その機会が実現したのは、この二月のことだ。越後湯沢は今はスキーリゾートで活況を呈しているが、私の関心は『雪国』の湯沢だ。鉄筋六階建の雪国の宿高半ホテルは川端康成が執筆していた頃は、高半旅館といつて、木造三階建だった。昭和六年に国境の長いトンネル、つまり清水トンネルが完成して信越線が開通し、湯治場として人気が出てきて、東京などから文人墨客もやって来るようになった。

高半旅館の宿泊者の中には、与謝野鉄幹・晶子夫妻や直木三十五、北原白秋などがいて、川端はそれを伝え聞いてやつて来たらしい。昭和九年のことだ。当時川端はまだそう高名ではなく、先々代の当主高橋半左衛門は宿代が払えるかいぶかったようだ。しかし、先代の半左衛門はその頃、東京帝大の学生で『伊豆の踊子』を読み、川端の名前を知っていたので、父に保証し、かつ小説の取材に協力したという。

八時すぎの「イナホ」に乗るため先に失礼しようとしたら三浦さんは「太田が帰えるそうだとじめしよう」と言つてくれた。三浦さんは私を鶴岡駅まで見送ってくれた。また会える約束を約し固く握手しながら「太田ありがとよ、がんばってな」「早く元気になつて下さい」と互に確かめ合い別れた。イナホは定時に出発した。高館山方面（私の生家）に点々とする明りをしばし眺めた。車窓の自分の顔が高校生に見えた。一日が夢のごとく過ぎ、「私の青春はサッカーダラだつたのだ」と再認識する。私は警視庁に勤務して三十年になる。よく勤まつたものだと時々思

「雪国」と庄内

土岐 寛（第70回卒）

川端が気に入っていた部屋は二階の「かすみの間」だつた。それが、現在、改築なつた建物の中にほぼ当時のまま、移築、保存されている。「かすみの間」は伝統的な旅館の日本間で、子供の頃に父の実家の旅館で走り回つていた頃の懐かしさがよみがえるようだ

湯沢町は昨年、昭和十二年の初版『雪国』が刊行されてから、六十年たつことから、「雪国」越後湯沢シンポジウム」や「雪国」の世界展などの地域おこしイベントを開催している。小説『雪国』として完結するのは十年後の昭和二十二年だが、さらに推敲を加えて定本となつたのは昭和四十八年のことだ。

高半ホテルの「かすみの間」に隣接したコーナーには、ホテルの歴史や『雪国』に関する資料が展示されていた。駒子のモデルになつた芸者、松栄の写真などもあって、小説の世界と現実とのある種濃密な気配を感じたりしたが、駒子のモデルになつた芸者、松栄の写真などもあって、小説の世界と現実とのある種濃密な気配を感じたりしたが、駒子のモデルになつた芸者、松栄の写

したコーンナーには、ホテルの歴史や『雪国』に関する資料が展示されていた。駒子のモデルになつた芸者、松栄の写真などもあって、小説の世界と現実とのある種濃密な気配を感じたりしたが、駒子のモデルになつた芸者、松栄の写真などもあって、小説の世界と現実とのある種濃密な気配を感じたりしたが、駒子のモデルになつた芸者、松栄の写



祝 第28回 東京鶴翔同窓会

ホットな情報・四季の味覚の配達人

鶴岡江戸屋敷

鶴岡市東京事務所

〒134-0088 江戸川区西葛西7-28-7
TEL 03-5696-6821
FAX 03-5696-6822

国際会議から結婚披露宴まで

社団 法人 日本海運俱楽部

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル
TEL 03-3264-1825 FAX 03-3221-0228

編集から出版までのトータルプランナー

株式会社 日本商業宣伝社

日本総合出版(株)

佐藤成生(59期)

郷土庄内のニュースを満載！

庄内唯一の日刊紙

森肉日報

本社／〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町8-29 ☎(0235)22-1480㈹
東京支局／〒272-0805 千葉県市川市大野町1-383-10 ☎(047)337-6568

自動車シートカバー・イスカバー・カーテン・医療用シーツ
注文製作専門

大成商会

代表者 本間章介 (58回卒)

〒104-0042 中央区入船1-4-3 電話3551-1895㈹ FAX 3551-1936

①工業用ゴム及樹脂製品
②レーザ加工等各種精密機械部品の製作

石田護謹工業株式会社

代表取締役 植 貞 義

取締役 茂木 勲 (60回卒)

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-41-9

TEL 03-3668-9911 FAX 03-3668-9915

屋根に覆いかぶさるように積もつた雪、腰まで雪につかるようにして歩く人々モノカーラーで写し出されるそれら雪国情景はたちまち、雪深い庄内・羽黒（旧広瀬村）で育つた私の遠い思い出

出を呼びました。二階の屋根から道路にひよいと降りたり、屋根からそのままスキーで滑れる生活が冬の日常だつた。湯沢への旅は過去が道づれだつたようだ。

「三浦瞳さんを励ます会」

太田 司郎

(第70回卒)

昨年八月十日「三浦瞳さんを励ます会」に出席した。三浦さんは私より四年先輩で鶴岡市役所に勤務するかたわら鶴南サッカー部の指導を永年つとめられたが、数年前から病で三回程手術を受け現在養生中で、必ずしも順調であります。そこで何とか快方に向かうようにとの趣旨でこの会を催した。

第一部は母校グランドで三浦さんにお世話をつた元サッカー部員による紅白戦（旧市内出身者とその他の出身者）である。二十代から五十年代と幅が広い。午後四時太陽が西に傾きかけた頃背広上下の三浦さんが現れた。「太田元気か。遠いところから悪かったな」病弱で細身ながら鋭い声だ。既に準備運動で私は汗でびっしょりである。三十年ぶりで会うなつかしき感情で互に言葉がまとめて出づた。ただ握手で笑顔を交わした。当時サッカー部を担当した体育の大澤先生と英語の佐藤先生も見えテントに座して試合開始を待つていた。

四時十分キックオフ。炎天下土ぼこりもあり熱氣がすごい。五十二才になつても試合となると本気になる。（私は）試合開始を待つていた。終った瞬間、私はその後昭和四十年の大庭秀雄監督、主演、岩下志麻、木村功の『雪国』は公開当時見ているが、豊田作品の方は初めてだつた。

現在大宮の東フットボール部に所属し、毎日曜日朝二時間練習し、春と秋一回公式試合に出ている。若い者に負けたう。これも三年間勉強は不成績であつたが、サッカーに打ち込み、体と精神を鍛え、それが土台になつているからだと思う。二十世紀を前に世の中が大きく激しく変りつある。治安が乱されれば社会の諸活動が衰えてしまう。国民の諸活動の基盤を支えているのが治安であると思う。定年まであと七年ある。鶴南時代に培つた魂を更に燃やし首都治安に微力を尽したい。

私はその後昭和四十年の大庭秀雄監督、主演、岩下志麻、木村功の『雪国』は公開当時見ているが、豊田作品の方は初めてだつた。

私は義弟の須佐耕一である。終った瞬間、私は安堵感が満る。テントの観戦者は拍手と「よかつた、よかつた」を連続して。十代と幅が広い。午後四時太陽が西に傾きかけた頃背広上下の三浦さんが現れた。「太田元気か。遠いところから悪かったな」病弱で細身ながら鋭い声だ。既に準備運動で私は汗でびっしょりである。三十年ぶりで会うなつかしき感情で互に言葉がまとめて出づた。ただ握手で笑顔を交わした。当時サッカー部を担当した体育の大澤先生と英語の佐藤先生も見えテントに座して試合開始を待つていた。終った瞬間、私はその後昭和四十年の大庭秀雄監督、主演、岩下志麻、木村功の『雪国』は公開当時見ているが、豊田作品の方は初めてだつた。

私は義弟の須佐耕一である。終った瞬間、私は安堵感が満る。テントの観戦者は拍手と「よかつた、よかつた」を連続して。十代と幅が広い。午後四時太陽が西に傾きかけた頃背広上下の三浦さんが現れた。「太田元気か。遠いところから悪かったな」病弱で細身ながら鋭い声だ。既に準備運動で私は汗でびっしょりである。三十年ぶりで会うなつかしき感情で互に言葉がまとめて出づた。ただ握手で笑顔を交わした。当時サッカー部を担当した体育の大澤先生と英語の佐藤先生も見えテントに座して試合開始を待つていた。終った瞬間、私はその後昭和四十年の大庭秀雄監督、主演、岩下志麻、木村功の『雪国』は公開当時見ているが、豊田作品の方は初めてだつた。</p

4 昴
5 灰
6 試し例の（字形類似の間違いの例）
7 助・介
8 或阿呆の一生・侏儒の言葉
9 命する・銘する（ここでの「めい」は、命
命するのではなく忘れないよう心に記さみ
こむ意）
10 トルストイ・ドストエフスキイ（一杯の紅
茶云々は「地下室の手記」か「死の家の記
録」に出ていたと思う。本来は思うでは駄
目で、出典を明示しなければいけませんが、
ご勘弁を）
11 嘘（うそ）ぶいた嘘いた（他の表記もあり）
12 間（ま）..真（同音異義の例）
13 じ..ち（「ちんまり」に接頭語「こ」が付
いた語）
14 札束・札片（札束を切っては、お金を使え
なくなる）
15 崇..崇（字形類似の間違いの例）
16 見い出..見出して..見出して（文語「見出づ」の
転）
17 势..性（慣性と同じ）
18 フリー..振り（客は言わざもがなで誰もが
フリー。などみでない意を表わす場合は
「振り」）
19 ニュ..ニ（manicure=マニキュア）
20 を..で（「判で押したよ」が慣用表現）
21 おだ..を巻く..「おだを上げる」の「くだを
巻く」。両者を混用したもの。
22 裹..ぶれた..うらぶれた（「うら」は「心」
の意）

藏野の面影がまだ色濃く、我家の小さな庭にも野鳩をはじめ、ムク鳥、ヒヨドリ、目白、ウグイス、四十雀等の野鳥がエサを啄みに沢山集まつてくる。今年は随分雪が多く降つて、庭の片隅にまだ雪が残つてゐるので、春の陽にキラキラ光る。その光りが遠い昔の記憶と重なつて幼い頃の、雪の溶けた下から黒い土が顔を出し始めた頃の、あらかじめ浮き立つ思いが甦つてくる。その記憶と一緒に土の匂いまでもが漂つてくるような気がする。厚く長いズボンからヒラヒラのスカートへはき替える時のあの感覚（男には分からぬねあの喜び）、バネ仕掛けにでもなつたように軽くなつた足元、ゴム段飛びでもしよそのならサーカスの曲芸よろしく、自分の背丈以上の高さも逆さでゴムを足にひつかけ飛び越える技。ウ

かに街が魚がれるのも 雪深い土地で育つたからだろう。望んで雪国に生まれ育つたわけではないけれど、自然に育まれ自然と親しみのびのびと子供時代を送ったことは本当によかったと思う。テレビゲームに、タマゴッち、コンピューターゲーム、ホームページを通してコミュニケーション。ご時世だから悪いとは云わないけれど、何か大切なものを失いつつあるようになってならない。

殊に帰省すると駅前や街の様子は昔と違つたけれども、山や川や野や田園には、今年もきっと、昔と同じ芽吹きの春が訪れているはず。そしていつの日か、早春の頃に、昔遊んだ、裏通りや寺の境内、内川の川端や公園などをゆづくりと歩いてみたい。

“ 故郷は遠きにありて思うもの……かな？ ふるさとの山や川に、只、感謝、感謝。

た。ただ惰性で生きていると言つてもよい。店はフリーの客で込み合ってきただ。帰ろうと腰を浮かしかけたとき、赤いマニユキュアをしたママが、「もう一本どう?」と言つた。「いや、やめておくよ」と私は答えた。「まるで判を押したような毎日なのね」という声とおだを巻く醉客の喧騒を背に、私は裏ぶれた気持ちで店を出た。(後略)

四月一日から日本橋・高島屋を皮切りに「源氏物語」関連のイベントが、全国規模で展開されます。宣伝めいて恐縮ですが、関心のおありの方は是非ご覧ください。

卷、これには初校出校から校了まで十年程度の歳月を費やしています。『無村全集』も難航していて、三月には『絵画・遺墨編』が出る予定ですが、この一巻だけで三年の年月がかかるています。この仲には、『現代思想の冒険者たち』とか、『彗金の濡れ落葉』シリーズをもつていています。日本の古典から現代思想とかなり特殊なものを扱っていますので、内容を理解するのに頭痛・嘔吐感に悩まざわながらの仕事になります。

私事になりますが、妻の父（酒田市在住）が三月六日に亡くなり、源氏を十六日には校了しなければならないという事態に見舞われた一番苦しい思いをしました。どういうシステムにもつていったから、私が抜けても間違いが少なくスムーズに進行できるか、それこそ夜を徹して考えました。結論は至つて平凡で、皆を信じて総合力で乗り切ろうということです。これまで苦楽をともにしてきたスタッフの力を信すればいいと決意したとき肩から力が抜けました。それと同時に、一抹の寂しさを覚えたことも事実です。徹夜も厭わず、全力で取り組んでくれた皆さんに、心から感謝しています。そしてきっといいものができます。ミスがあれば、私の責任です。こんなに編

まとめて今後の仕事の参考になるよう部員やフリーの方たちにファイードバックする作業とか、「毫」「毫」のような字形が似ているものの意味がまったく異なる漢字を作字しました)、新入社員やフリーの人の教育用の資料を作らなければいけません。同封したものがその一部です。問題にはもちろんヒントになるような番号は振つていません。クイズ感覚で挑戦していただいても面白いかなと理由づけしましたが、書く時間がないので、あるもので代用させていただいたというのが本当の理由です。

非同一性の哲学を説いたアドルノだつたか、「私の履歴は実に簡単である。人生の前半は黒板を前にして座っていた。人生の後半は黒板を背にして立っていた。ただそれだけである」と書いていたように思います。

校正者の存在は次のように言えるでしょう。「校正者とは空氣のような存在でもある。ふつうは、いるかいないか存在すら認知されない。問題が生じたときのみ、存在が認識され、責任を追及される。百パーセントの仕事をして零点であり、減点されこそすれプラス点を加算されることのない稀有の存在、それが校正者である」と

梅の花もほころびる、うららかな
陽気の二月の小春日和の夜だつた。
元アルフリーのメンバーの一人、公
村新司の歌う耳障（みみざわ）りの
いい“昂（あがむ）”のメロディーが
灰暗（ほのぐら）い店内には流れで
いた。大学を卒業してからもう三十
余年になる。この三十年間、私はいつ
たい何をしてきたのだろうか？ 毎
日、仕事に追いまくられてはいるが
何一つ納得のいく仕事をした試しは
なかつた。他人が私をどうみている
かは知らないが、少なくとも私の気
持ちは弁解する余地もなくそうだつ
た。

芥川龍之助はアフォリズムの集大
成とでも言うべき『或阿呆（あるある
ほう）の一生』で、“他人を弁護する
よりも自己を弁護するのは困難であ
る。疑ふものは弁護士を見よ。”と言
つてはいる。胆（きも）に命ずるような
箴言（しんげん）ではないがなるほど
どという気持ちはする。だからと言
つて、それは私には何の慰めにもな
らなかつた。実存主義の作家のトル
ストイは“この一杯の紅茶を飲むた

卷八

四百字詰め三枚程度にまとめて、近況（私の勝手な解釈かもしませんが

が、仕事量はかなり軽減されました。
私の主たる担当は『源氏物語』全十巻
96年の十月に始まりこの三月をもって終
わる予定です。今は全巻刊行されました
が、片桐洋一の『古今和歌集全評釈』全二

集を始めとして、営業、宣伝と論争をしたのも初めての経験です。怒鳴りつけたことも屡々です。いつもは紳士たらんと努めていますが、今度ばかりは阿修羅に変貌しました。私の睡眠時間は平日で四時間弱、金曜から日曜にかけては二時間くらいになってしまいます。土・日は、社内ではできない、たとえば私たちだけに必要な辞書づくりとか間違いやすい例を

次の文章には、誤字、仮名遣いの誤り、日本語として不適切な言い回し、事実の間違い等があります。それらを正しいものに訂正して下さい。正解は一つとは限りません。誤りとは言えないが、好ましくない表記、言い回しには傍線を付して下さい。

なお、文章の内容の適否、巧拙は問いません。

趣味の獎め——囲碁で会話

菅原 廣昭 (第70回卒)

皆さん、趣味というものをどうお考えですか。読書、文化的なもの、スポーツ、収集等々、趣味は人の一面を描きだします。

私は、大学に入つて囲碁を覚えました。以来囲碁の魅力に取りつかれただと、いうよりも惰性で続いているうちに、数年前にアマチュア五段(格)になりました。足掛け三十年を要したことになります。

【将棋は二十年前に三段(格)】

囲碁——たかが、爺クサイ趣味と笑う勿れ。これから高齢化に進むおり、生活の潤滑油としてきっと役にたつことでしょう。

私の周りでも色々の人がいます。六十才を超した婦人がご主人が亡くなつたのを機会に習い始めたとか、昔、多少かじったことのある人が定年を期に本格的に勉強したとか。

白髪三千丈の地旧満州生まれの、私の誇張した表現を用いれば、「囲碁をやると人生觀が変わる」ことになりますよ。

ひとりで勉強できるし各々のペースでできる、バランス感覚が良くなる、他のことでも一生懸命やつたら囲碁の上達につながる、まったく見知らぬ人とも会話ができる、等々、利点は数多く有ります。

欠点はというと、やりすぎると、残像で瞼を閉じると白石と黒石がかつてに戦って、目を白黒させることだけで

しょう。

私は将棋の方が好きなのですが、真剣勝負のように厳しそうで一般向きてはないので、お薦めできません。

私の趣味に関する考え方はじめは狭く、深く、その後広くということです。趣味というものの、ある目標を定めるのもまたよろし。棋力的には、囲碁の場合はずばり五段、将棋では三段、(ちなみにゴルフならパー・プレー)。だれもが可能な目標で考えています。

(ただし、週十時間は二、三年以上、それはかかる必要がありましよう)係数的に見ると、将棋の三段(格)の人は東京都内に約一万人いると言われています。おそらく囲碁の五段(格)の人はそれより多いと思います。すなわち、千人にひとりかふたりの割合です。

多いのか少ないのか。難しいのか易しいのか。東大に入学できる確立が三十五千人にひとりといふことを考えれば難しそうでもあり、知識や技能の長年の蓄積結果、幾多の趣味のひとつと見ればそれほど難しくないとも思えます。

【囲碁を通じて、無言のうちに相手と会話する。きっと、人生が変わりますよ。】

興味を持った方、ご連絡ください。

何でもなせばなる『ケ・セラ・セラ』の考え方を持つて人生を歩んできて、もう半世紀余り経つことになる。

幼い時から(幼稚園児時代)自分で思つたことをどんどん、パキパキやる性格であつたらしい。50をすぎても、この習慣は、変わることなく「人生は一生涯に一度なので、悔いなく、楽しく、且つ有意義にすごそう」をモットーとしながら続けてきて、今日に至つている。しかし、グローバルな、華やかな人生を歩んではいるものの、『頭カチン、カチンの石頭』で、保守的で通つてている。

もつとも、こんな型にはまらない人生を送るキッカケになつたのも、もどはといえば、メキシコに留学している時に幸運にも、外務省の(在メキシコ日本大使館参事官)友人からの御推薦に因り、オリンピック史上最年少の日本女子村の村長を仰せつかり、「年少のジユールの日程を2ヶ月余りがむしゃらにこなし、ひとまず悪評はさけられ、今日のライフルの基礎を基くことが出来た。それからといふものは、万能や、札幌オリンピックをかわきりにどこからともなく、沢山の推薦を受け、国際的な行事に顔を出し、今まで雲をつかむよう仕事をこなして御招待をうけての訪問を皮切りに、

セラ】

中南米・カリブ海諸国の歴代大統領や要職者とのおつきあいをもとにして、インターナショナルコーディネーターやコンサルタント、そして、ラテンアメリカ観光組織連盟事務局長(日本支部)として世界所狭しと飛びまわつております。私は、これまでの仕事?に對して感謝状や名譽市民証等は授与され、満足しつつ、これからも可能な限り人のお役に立ちたいものである。世界のみならず地元にもかなり力を注いでいる。やっぱり郷里鶴岡は「いい所だもの」大切にしたい。

こんなハチャメチャ風な人生を送つていても、立派な尊敬出来る亭主がいる。私を知る人々の間では「忠犬ハチ公のよき亭主」といわれるが、16年余りの間私の風変りな、まるでフレンの寅さん女版のような私の人生とえてくれて支えてくれた主人には頭と仕事が上がらない。これはオノロケではないが「一本筋金が通つていて、おおらかな許容力のある高崎男」で、もう日本からアメリカへ駐在員として派遣されて、会社の依頼でロスアンジェルスに根をおろして25年になる。

これからも人々の役に立ちながら、ダイナミックに、残りの人生を思う存分に謳歌しながら生きてゆきたい。

人生はなるようになれ、『ケ・セラ・

庄内おばこ世界放浪人生

百瀬恵美子 (第70回卒)

祝 第28回 東京鶴翔同窓会

笹原事務所

社会保険労務士 笹原恒弥 (58回)
〒132-0024 東京都江戸川区一之江6丁目5番8号
TEL 03-3654-6617番

鶴翔同窓会総会のご盛会をお祝い申し上げます。



代表取締役 本間俊三

〒228-0802 相模原市上鶴間1-11-1 TEL 0427-46-1616(代)
昭和38年 鶴工卒 中央大学(理)温海

創造性しなやかに

鶴岡発條株式会社

〒997-0011 山形県鶴岡市宝田3丁目10-25
TEL 0235-22-0407 FAX 22-0546

胃腸科・外科・眼科・放射線科

冠木医院

院長 冠木徹彦 副院長 冠木敦子 (68回卒)
〒360-0000 埼玉県熊谷市本石1-128(一番街)
TEL (0485)21-1106



祝 第28回 東京鶴翔同窓会

弁護士 宮崎 富哉 (48回)

〒102-0081 東京都千代田区四番町4-9 東越伯鷹ビル6F
TEL 03-3265-4454(代)
FAX 03-3237-7249

本間法律事務所

弁護士 本間勢三郎 (59回)

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-6-2
旭ビル4階41号室
TEL 03(3669)5582・0736
FAX 03(3669)0736

加藤法律事務所

弁護士 加藤次郎 (62回)

〒160-0017 東京都新宿区左門町6番地10号 渋谷ビル3階
TEL 03(3559)9378~9
FAX 03(3359)9160

寒河江法律事務所

弁護士 寒河江孝允 (70回生)
さがえたかよし (S38年卒)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-7-2 UBEビル5階
TEL 03-3502-0882

池田法律税務事務所

弁護士 池田徳博

鶴岡市本町三丁目2番3号
TEL (0235)25-8810
FAX (0235)25-8811

山口法律事務所

(0235) 25-9799

弁護士 山口新一

〒997-0044 山形県鶴岡市新海町17番68号 FAX (0235)25-9796

首都圏に在住の鶴岡市出身者、及び鶴岡に好意を寄せて下さる方々に於いて、会員三百三十名が出席し、よる「首都圏鶴岡会」の設立総会が、平成九年九月二十八日、市の友好都市である江戸川区のグリーンパレス市で開催されました。総会の後に行われた懇親会は富塚鶴岡市長、名誉市民である中里江戸川区長よりの祝辞、鶴岡より上京した五十嵐市議会議長ら市・議会関係者、町内会長らも加わり、出羽三山の山伏によるぼら貝の吹鳴で会は始まり、アトラクションでは餅つき、湯野浜荒波太鼓等が披露され賑やかに交流が行われました。

